



2012年3月期 決算概要



2012年4月26日
日野自動車株式会社
代表取締役社長
白井 芳夫



2011年度 通期決算概要と 2012年度見通し

1. 2011年度の振り返り
2. 2011年度実績 販売・損益の状況
3. 2012年度見通し 販売・損益の状況



将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。

インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公表の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。

同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公表してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。



1. 2011年度の振り返り

- 震災、タイ洪水ともに部品供給面で稼動に影響あったが、迅速な対策により早期に稼動再開することができた。
- 併せて、各種被災地支援を実施。

東日本大震災対応

- 稼動影響：
早期復旧に向け迅速な対策を実施し、大型・中型トラックについては5月下旬、小型トラックおよびトヨタ向け車両は6月より正常化
- 復旧支援：
義援金拠出、応急修理サービスカー配置、被災車両の修復、被災4県へのHV車58台無償貸与

タイ洪水対応

- 稼動影響：
現地工場で約1ヶ月稼動停止
国内でも羽村工場の一部部品の欠品により、約1ヶ月間トヨタSUV車の生産調整
- 復旧支援：
義援金拠出、現地法人による救援物資寄付

2. 2011年度実績 販売・損益の状況

5/6



- ・ 海外販売は過去最高を記録 **91,551台** (10年度: 82,888台を更新)
- ・ グローバル販売も過去最高を記録 **128,466台** (10年度: 112,896台を更新)
- ・ 増収増益 (当期純利益は4期ぶりの黒字)

<販売の状況>

(単位:千台)

	11年度実績	10年度実績	増減	増減率
日本	36.9	30.0	+ 6.9	+ 23.0%
海外	91.6	82.9	+ 8.7	+ 10.5%
グローバル	128.5	112.9	+ 15.6	+ 13.8%
トヨタ車	153.3	158.7	▲ 5.4	▲ 3.4%

<売上・損益の状況>

(単位:億円)

	11年度実績	10年度実績	増減	増減率
売上高	13,146	12,427	+ 719	+ 5.8%
営業利益	375	289	+ 86	+ 29.8%
当期純利益	163	▲100	+ 263	—

3. 2012年度見通し 販売・損益の状況

6/6



- ・ **海外販売** 114,000台、過去最高の見込み（11年度 91,551台を更新）
- ・ **グローバル販売** 153,000台、過去最高の見込み（11年度 128,466台を更新）
- ・ **売上高** 1兆4,800億円、過去最高の見込み（07年度 1兆3,686億円を更新）
- ・ **営業利益** 470億円、過去最高の見込み（07年度 459億円を更新）

<販売の状況>

（単位：千台）

	12年度見通し	11年度実績	増減	増減率
日本	39.0	36.9	+ 2.1	+ 5.6%
海外	114.0	91.6	+ 22.4	+ 24.5%
グローバル	153.0	128.5	+ 24.5	+ 19.1%
トヨタ車	178.5	153.3	+ 25.2	+ 16.5%

<売上・損益の状況>

（単位：億円）

	12年度見通し	11年度実績	増減	増減率
売上高	14,800	13,146	+ 1,654	+ 12.6%
営業利益	470	375	+ 95	+ 25.2%
当期純利益	280	163	+ 117	+ 71.7%